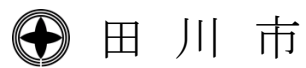


田川市教育大綱

平成27年度策定



田川市

田川市教育大綱

はじめに

本市は、近代に入り、炭都田川として約100年にわたり、日本の近代化の主エネルギーとなった石炭を産出し続けてきました。全国各地から多くの人々が集まり、我が国の近代産業革命と戦後の復興を支えてきました。田川の人々は、それぞれの「思い」「願い」「文化」を融合発展させ、深いつながりの地域共同体を形成してきました。当時は素晴らしい文化の発信地でもありました。

その後、国のエネルギー政策の転換により、石炭産業という経済的な基盤を失って約半世紀。経済的に厳しい家庭の増加、急激な少子高齢化、地域のつながりの弱まりなど、子どもたちの教育環境は厳しさを増しています。しかし、炭鉱は消えても地域には子育てや地域・街づくりに熱い思いをもった人々が多くいます。これから私たちは故郷田川のよさ（地域のもつ教育力、文化的遺産、美しい自然など）に光を当て、「自分の特性を生かして自立し、社会に貢献する子どもの育成」「すべての市民が誇れるまち田川」を協働で実現します。

田川市第5次総合計画の基本理念

「安心して子育てできるまち田川」「すべての市民が誇れるまち田川」「季節の花咲く美しいまち田川」

○基本理念→「自立」「連携」「未来協創」

～一人ひとりが自立したうえで、他と連携を図り、力を合わせることで、
明るい未来を創りあげていく～



教育の基本目標

- ・ 21世紀を心豊かでたくましく生き抜く「意欲」「知性」「体力」をもつ市民の育成
- ・ 生涯にわたって学び続ける「意志」「実践力」をもつ市民の育成
- ・ 多様性を認め合い、自他の人権を尊重し、国際性豊かな市民の育成
- ・ ふるさと田川を愛し、文化の薫り高いまちづくりをめざす市民の育成

【学校教育の施策方針】

1 学力の向上と豊かな心と健やかな体と自立心を育む学校教育を推進します。

- (1) 確かな学力が身に付くように教師の授業力をさらに向上します。
- (2) 保育所・幼稚園・小学校・中学校が連携した教育を推進します。
- (3) 個に応じた学習と共に、互いに助け合い競い合う「集団学習」を通して、知識・技能及び思考力・判断力・表現力の向上を図ります。
- (4) 急速な情報化やグローバル化が進む中、社会の変化に対応できる力（情報活用能力等）を付けるため、ICTを活用した教育を推進します。
- (5) 小中高及び関係機関・企業連携による一貫したキャリア教育を推進します。

2 安全に安心して学べるように教育環境を整備・充実させます。

- (1) よりよい教育環境づくりのため、地域と共に中学校の再編に取り組みます。
- (2) いじめ・不登校の解消に努めます。
- (3) 基本的な生活習慣の確立と特別支援教育の充実を図ります。
- (4) 中学校における完全給食の実施と小学校給食の充実により、望ましい食習慣の定着を図ります。

3 学校・家庭・地域・行政が一体となり、子どもの「学び」「育ち」を支援する体制づくりを推進します。

- (1) 保幼・小・中・高・大と学校・家庭・地域・行政が連携した学校支援組織の結成を支援します。
- (2) 保幼・小・中の連携を一層進め小一プロブレムと中一ギャップの解消を図ります。

4 特色ある教育や魅力ある学校づくりに取り組み、「田川ならではの教育」を推進します。

- (1) 子どもたちを0歳から18歳まで見守り・育成・自立させるために、学校教育と福祉行政の連携を強化します。
- (2) グローバル社会の様々な分野で活躍できる人材を育成するため、英語教育の充実等を通して、子どもたちのコミュニケーション力の向上に努めます。
- (3) 学校で学んだことを生かして、よりよい社会づくりに進んで貢献する子どもの育成に取り組みます。
- (4) ふるさと田川の歴史・文化に深い理解と愛着・誇りを持ち、田川のよさを発信する子どもを育成します。

【社会教育の施策方針】

- 1 **子どもからお年寄りまで、誰でもいつでもどこでも学べる生涯学習環境をつくれます。**
 - (1) 校区活性化協議会を基盤とした自主的かつ特色ある地域活動の推進に努めます。
 - (2) 地域づくり・生涯学習の拠点としての公民館活動の推進に努めます。
 - (3) 市民ニーズを踏まえながら、図書館に親しみを感じ、読書の楽しさを知ってもらえる環境をつくれます。

- 2 **社会全体で子どものよさを伸ばし、健やかに育む地域環境をつくれます。**
 - (1) 学校・家庭・地域・行政が協働で、子どもが地域の一員として、地域活動に参加できる環境づくりに努めます。
 - (2) 学校と地域・関係機関が連携して、家庭の教育力の向上に努めます。

- 3 **互いの違いを認め合い、自他の人権を尊重する地域社会をめざします。**
 - (1) 学校・家庭・地域・行政が連携して人権・同和問題に関する教育及び啓発に努めます。
 - (2) 「一人ひとりの人権が尊重されるまち」・「男女共同参画社会の実現」をめざします。

- 4 **生涯にわたり楽しめるスポーツ活動の充実を図ります。**
 - (1) 高齢者の健康・体力づくりの支援を中心に生涯スポーツの振興に努めます。
 - (2) 学校・家庭・地域と連携して子どもの体力向上に取り組みます。

- 5 **豊かな心を育む芸術文化活動を支援します。**
 - (1) 誰もが優れた芸術文化を鑑賞する機会や文化活動に参加できる機会をつくれます。
 - (2) 美術館を市民の幅広い文化活動の発表や交流の場とする等、市民参加の取組を推進します。

- 6 **田川の歴史を受け継ぐ文化遺産を保護・活用・発信する取組を強化します。**
 - (1) 田川市石炭・歴史博物館等が、田川の石炭産業、地域の歴史、考古、民俗といった幅広い分野での調査研究を行い、その成果を市民に還元し、地域を誇りに思う気持ちを醸成します。
 - (2) 田川の歴史・文化について、子どもから大人まで学べる機会をつくと共に来訪者向けの「歴史・文化ボランティア」の育成に努めます。